

令和6年10月11日（金）

これからの子どもたちが身に付けるべき必要な力とは・・

ないとうしんいちろう
稲沢北小学校長 内藤 伸一朗

日頃は、稲沢北小学校の教育活動に、ご理解とご協力を賜り、暑く御礼申し上げます。令和6年度も、半分が過ぎましたが、今年の夏はかつて経験したことのない暑さが続き、9月に入ってもこれまでの経験にとらわれていては対処できない事態となっています。また、この夏、AIがスマホの最新機種に搭載されたことが話題となりました。これに象徴されるように、子どもたちを取り巻く社会は、予想を上回るスピードで変化しています。変化の激しい未来に対応できるように、今、子どもたちが身に付けるべき力とは何でしょうか。

1. 問題解決力

問題を発見し、それに対して効果的な解決策を見つける力は、どのような職業や状況でも重要です。そのために、創造的な思考や論理的な分析を通じて問題を解決する力を身に付けることが大切です。

2. コミュニケーション力

他者と効果的に情報を伝え合う力は、チームワークやリーダーシップにおいて不可欠です。言葉だけでなく、非言語的なコミュニケーションも含めて、さまざまな方法で自分の考えを伝える力が必要です。

3. デジタルリテラシー

デジタル技術の進化に伴い、基本的なITスキルやインターネットの活用方法を理解することは必須です。安全にインターネットを利用する方法や、情報の信頼性を判断する力も重要です。

4. グローバルな視野

異なる文化や価値観を理解し、尊重する力は、国際社会で活躍するために必要です。多様性を受け入れ、異なる背景を持つ人々と協力する力を育てることが大切です。また、相手の言語で話せれば、深く互いを理解することができます。

5. 自己管理能力

自分自身を効果的に管理し、目標を設定して達成する力は、成功への鍵です。時間管理やストレス管理の方法を学び、自律的に行動する力を身に付けることが大切です。

これから子どもたちに必要な力は、上記の力を身に付けつつ、社会の変化に主体的に対応していく力を身につけることではないでしょうか。これらの力を育てるために、学校においても教育改革を進めているところです。ご家庭におかれましても、上記の内容についてご理解とご支援をお願いいたします。

今後とも稲沢北小学校の教育活動に対しまして、これまでと変わらぬご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。